

第2章 情報企画室図書班

【構成員】

担当教授(兼): 正橋 直哉

図書係長: 工藤 未来 / 図書系職員: 池 美沙子 / 事務補佐員: [3 名]

【図書整備委員会】

委員長 准教授: 今宿 晋

委員 准教授: 南部 雄亮

助教: 佐藤 浩司, 塩貝 純一, 北條 智彦, 川又 透, 関根 良博, 白石 貴久

オブザーバー 教授: 正橋 直哉

総務課長: 松田 清

1. はじめに

図書室は、19 世紀から今日までの材料科学に関する幅広い領域の資料を収集・所蔵し、所内・学内はもとより国内外の研究者に幅広いサービスを提供している。

2. 組織・運営

図書室は事務部総務課に図書係として属するが、情報企画室のもと、図書整備委員会とも連携して運営され、係長を含む職員 2 名と事務補佐員 3 名の体制で業務を行っている。一方、図書整備委員会は所内の若手教員 8 名で構成され、研究者の視点から、図書室へ助言を行うとともに、利用者への広報活動や年度初めに新たに入所した所員向けのオリエンテーション等の実施においても図書室に協力している。このような委員会の存在は、学内他部局にはない本所の特徴と言える。

3. 活動状況

3.1 蔵書管理

(1) 蔵書の充実

図書整備委員および研究室からの図書の推薦や、新刊案内などを参考に、物質・材料科学研究に有意な図書を購入し、蔵書の充実を目指している。また、研究室や研究者が個別では購入しにくいシリーズ本や電子ブックなども必要に応じて購入し、2019 年度は冊子 77 冊、電子ブック 84 タイトルの合計 161 点の図書を購入した。

(2) 次年度雑誌購入希望調査

3～4 月に調査を行い、和雑誌 1 誌の 2020 年度新規購読を決めた。

(3) 蔵書点検

毎年 2 回、蔵書の定期点検を行い、不明図書・発見図書の確認や書架の整備を行っている。2019 年度は 2019 年 8 月 26 日～29 日、2020 年 2 月 17 日～20 日に実施し、8 月の第 1 回で 1 冊新たな不明図書が見つかり、累積の不明図書冊数は 70 冊となった。図書は共有財産であることから、機会あるごとに貸出手続の徹底や返却期限の厳守を呼びかけていきたい。

3.2 利用者サービスの充実

(1) 利用者向け講習会

① 図書室オリエンテーション (2019 年 4 月 25 日 (木) 開催、52 名参加)

毎年春に金研の新構成員のため、図書整備委員を講師とした主要データベースの講習と、図書室利用案内を組み合わせたオリエンテーションを行っている。

取り上げたデータベース) Alloy Phase Diagrams、CiNii、ICDD Cards、ICSD、Int. Tables for Crystallography、J-PlatPat、KAKEN、Phase Equilibria Diagrams、SciFinder、Scopus、Web of Science

② 初学者向け学術英語論文執筆セミナー (2019 年 7 月 16 日 (火) 開催、15 名参加)

講師) 南部雄亮准教授 (図書整備委員)

井上淳也氏 (エルゼビア・ジャパン)

内容) 出版社の立場からジャーナル論文執筆のヒントの紹介

③ 研究戦略の考え方セミナー (2019 年 7 月 16 日 (火) 開催、28 名参加)

講師) 湯本道明特任教授

井上淳也氏 (エルゼビア・ジャパン)

内容) 中長期的な研究戦略を考える際に有用となる研究分析ツールの紹介

④ 英語論文執筆セミナー～論文投稿と査読者への回答～ (2019 年 11 月 8 日 (金) 開催、14 名参加)

講師) 小野義正氏 (理化学研究所創発物性科学研究センター客員主管研究員)

内容) 若手研究者向けにカバーレターの書き方や査読者への回答の注意点を紹介

(2) 「金研図書室だより」の発行(2019 年 7 月 9 日、11 月 1 日発行)

図書室の最新情報の広報と認知度の向上のため、「金研図書室だより」を発行し所内に配布した。

3.3 利用環境・施設の整備

(1) 設備の更新・改善

閲覧室内に資料の展示、紹介用のケースを設置した。また、経年劣化していた閲覧室ソファの張替を行った。

(2) 書庫狭隘化への対策

利用されていない重複図書を整理し、今後の図書の増加に備えた。

(3) 利用者用パソコンの更新

Chrome OS の利用期限が終了した蔵書検索専用端末 2 台の更新を行った。

4. 今後の課題・懸案等

4.1 不明図書への対策

2018年7月下旬より2号館2階書庫を常時施錠とした効果により、2019年度は不明図書の減少が見られた。引き続き教授会において定期的に注意喚起を行うとともに、年度末の図書整備委員会にてICタグの導入による持ち出し対策を新たに進めていくことを決定した。

4.2 電子ジャーナル費用

購読タイトル削減や出版社との交渉等の全学的な努力にもかかわらず、本学全体の電子ジャーナル経費は増え続けている。円高により価格上昇が落ち着くこともあるものの高止まりのままであり、依然として予断を許さない状況が続いている。

5. 統計（2019年度）

■施設

| 総面積 | 書架総延長 | 図書収容能力 | 総閲覧座席数 | パソコン台数 | 複写機台数 |
|--------------------|--------|--------|--------|--------|-------|
| 534 m ² | 2.39km | 6.6万冊 | 25席 | 6台 | 3台 |

■資料

| | | 和書 | 洋書 | 合計 |
|----|--------------|---------|---------|---------|
| 蔵書 | 蔵書冊数 | 18,615冊 | 60,468冊 | 79,083冊 |
| | 年間受入冊数 | 67冊 | 71冊 | 138冊 |
| 雑誌 | 所蔵雑誌タイトル数 | 430誌 | 953誌 | 1,383誌 |
| | 年間受入雑誌タイトル数 | 101誌 | 77誌 | 178誌 |
| | 電子ジャーナル数(全学) | 15誌 | 13,528誌 | 13,543誌 |
| 新聞 | | 6紙 | 1紙 | 7紙 |

*蔵書は研究室貸出分や製本雑誌を含む

*「受入」とは購入や受贈した図書を図書室の蔵書として登録すること / 電子ブック等は含まない

■サービス

| 開室日数 (有人) | サービス対象 | | 入室者 | 貸出 | | 文献複写 | | 現物貸借 | |
|--------------|--------|------|---------|--------|--------|------------|-----------|------|----|
| | 教職員 | 学生 | | 貸出 | (うち搬送) | 他館から 取寄 | 他館へ 提供 | 借用 | 貸出 |
| 235日 | 333人 | 222人 | 14,729人 | 2,540冊 | (986冊) | 52件 | 221件 | 4件 | 9件 |
| 前年度比 | | | +2,811 | -629 | (+91) | ±0 | +1 | +1 | -5 |

*開室日数は有人の日数 / 夜間・休日は所内者のみ無人利用可

*貸出の「搬送」とは学内他館より取寄せた図書